

内航船舶輸送統計速報 (平成 30 年 3 月分)

1. 概況

総輸送量は、30,261 千トン（対前年同月比 5.5%減）、15,571 百万トンキロ（対前年同月比 2.6%減）であり、大型鋼船は、18,392 千トン（対前年同月比 5.4%減）、10,865 百万トンキロ（対前年同月比 2.6%減）、小型鋼船は 9,708 千トン（対前年同月比 4.8%減）、4,276 百万トンキロ（対前年同月比 1.9%減）であった。

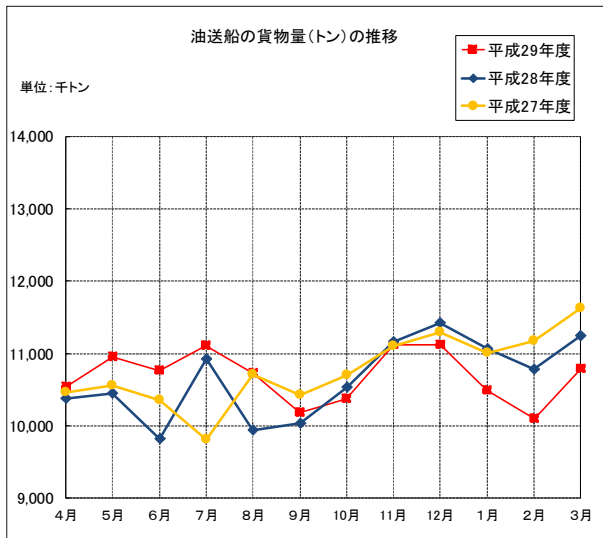
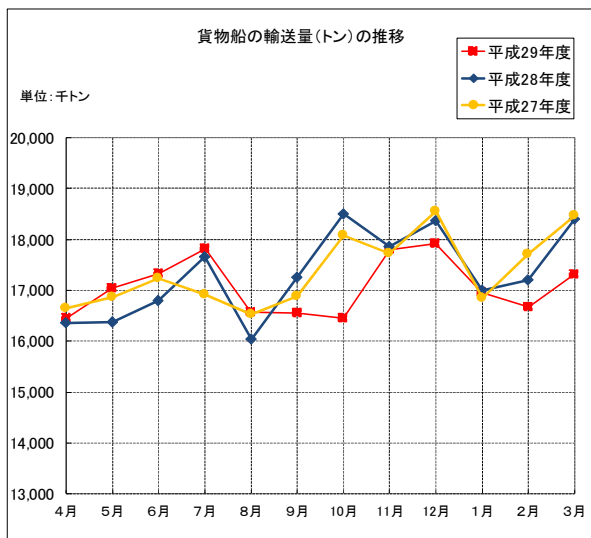
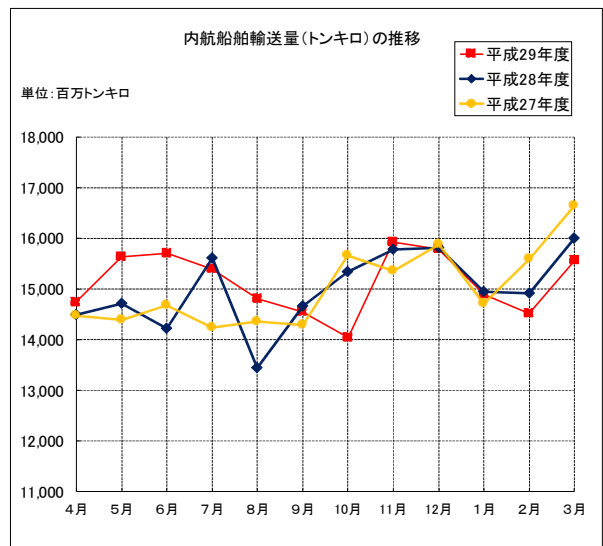
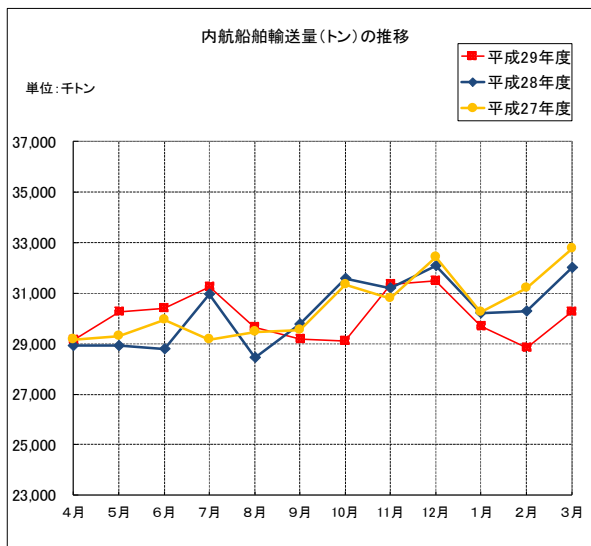
貨物船は 17,310 千トン（対前年同月比 5.9%減）、9,147 百万トンキロ（対前年同月比 3.4%減）であった。

油送船は 10,790 千トン（対前年同月比 4.1%減）、5,993 百万トンキロ（対前年同月比 0.9%減）であった。

プッシュャーバージ・台船は 2,162 千トン（対前年同月比 9.0%減）、430 百万トンキロ（対前年同月比 10.1%減）であった。

2. 用途別輸送実績

項目	トン数 (千トン)	前年同月比 (%)	トンキロ (千トンキロ)	前年同月比 (%)
合計	30,261	94.5	15,570,770	97.4
貨物船	17,310	94.1	9,147,163	96.6
油送船	10,790	95.9	5,993,167	99.1
プッシュャーバージ・台船	2,162	91.0	430,440	89.9



本速報値の総輸送量は、「内航船舶輸送統計調査（基幹統計調査）」の調査対象事業者のうち、一定の期日までに提出のあった事業者の実績を用いて、過去半年分の当該事業者分と全体の輸送量の比率を以て推計した値である。また、全体の輸送量の内訳である用途別については、過去半年分の内訳の比率を用いて按分したものである。

そのため、「内航船舶輸送統計月報」における推計方法とは異なるので留意されたい。なお、確報値は、「内航船舶輸送統計月報」として追って公表する。

お問い合わせ先

国土交通省総合政策局情報政策課交通経済統計調査室

TEL : 03-5253-8111 FAX:03-5253-1567

担当 : 小林 (内線 28-742)、高野 (内線 28-743)